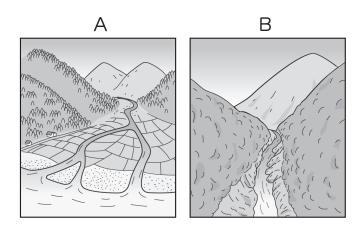
流れる水と土地の変化(1)

- - (1)次の①~⑤の文は、図AとBのどちらの地形について説明していますか。()に記号を書きましょう。



- ① (B)土地のかたむきが大きく、川の流れの速さが速い山の中でみられる地形である。
- ② (B)川の水のしん食するはたらきによって、深くけわしい谷になっている。
- ③ (A) 三角州という地形である。
- ④ (B) \(\vee{V}\) 字谷という地形である。
- ⑤ (A) 海の近くでみられ、川の水のたい積するはたらきによってできた 地形である。
- (2) 図AとBで、川はばが広いのはどちらですか。記号を書きましょう。

(A)

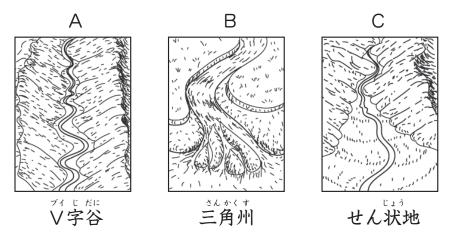
2次の文は、川の水のはたらきと土地の変化について説明しています。()にあてはまる言葉を下の から選び、書き入れましょう。

川の水は、山の中では土地を (**けずり**)、深い (谷) をつくる。 また、海の近くでは川の水によって運ばれた石や土などが (積もり)、 広い (平野) ができる。川は長い年月をかけて (地形) を変えていく。

平野 谷 地形 積もり けずり

流れる水と土地の変化(2)

■ 下の図は、川の水のはたらきによってできた地形のようすを表しています。あとの問いに答えましょう。



- (I) 次の①~③の文は、図A~Cのどの地形について説明していますか。() に記号を書きましょう。
 - ① (B)川の下流のようすで、川の流れが変わり、川の水によって運ばれてきた土やすなが三角形にたい積した地形である。
 - ② (A)川の上流のようすで、両岸が深くけずられている。長い年月をかけてできた地形である。
 - ③ (C)山のふもとの川が平地へ流れ出たあたりのようすで、運ばれてきた土やすながおうぎ状にたい積した地形である。
- (2) 川の水のしん食するはたらきによってできた地形はどれですか。図A~Cから選び、記号を書きましょう。 (A)
- ②次の(1)~(4)の文のうち、川の水のはたらきと土地のようすについて、正しいものには○、まちがっているものには×をつけましょう。
 - (1) () 上流(山の中)では川の流れが速く、川はばがせまい。
 - (2) () 上流 (山の中) ではしん食するはたらきや運ぱんするはたらきが大きく、角ばった大きい石がみられる。
 - (3) (×) 下流(海の近く)では川の流れがおそく、川はばがせまい。
 - (4) () 下流 (海の近く) ではたい積するはたらきが大きく、土や すなが積もった川原ができる。

日

流れる水と土地の変化(3)

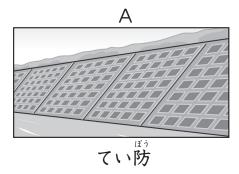
雨がふり続いたり、台風などで大雨がふったりすると、川の水の量が (へって・ふえて)、水の流れが (おそく・速く) なり、流れる 水のはたらきが (大きく・小さく) なる。また、川の水の量がふえると、 流れる水の土地を変化させるはたらきが (大きく・小さく) なる。

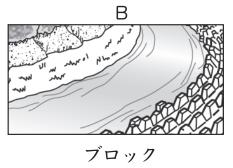
②次の文は、川の水の流れと災害について説明しています。() にあてはまる言葉を下の から選び、書き入れましょう。

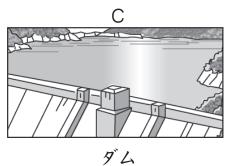
大雨や $\stackrel{\circ}{(}$ 台風) などで川の水の量がふえると、 $\stackrel{\circ}{(}$ 川の水) があふれたり、流れる水のはたらきにより $\stackrel{\circ}{(}$ 川岸) がけずられたりする $\stackrel{\circ}{(}$ ことがある。また、そのために $\stackrel{\circ}{(}$ 災害) が起きることもある。

川岸 川の水 災害 地震 台風 *使わない言葉もあります。

3 下の図は、川の水による災害を防ぐためにくふうしているようすを表しています。 あとの問いに答えましょう。



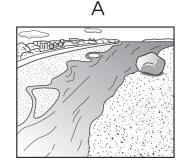


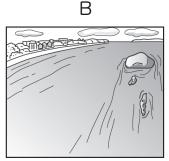


- (I) 次の①~③の文は、図A~Cのどのくふうについて説明していますか。()に記号を書きましょう。
 - ① (B)川が曲がっているところの外側に置いて、水のいきおいを弱める。
 - ② (C)雨水をたくわえ、一度に川の水が下流に流れるのを防ぐ。
 - ③ (A) コンクリートで固め、川岸がけずられるのを防ぐ。
- 4 川の近くにある水をためる場所で、川の水が急にふえないようにくふうしたところを何といいますか。次の①、②から選び、番号を書きましょう。
 - ① 遊水地

流れる水と土地の変化(4)

- - (1) 大雨がふる前の川と土地のようすは、 図AとBのどちらですか。記号を書き ましょう。





(A)

- (2) 次の①~④の文は、大雨による川や土地のようすの変化について説明しています。正しいものには○、まちがっているものには × をつけましょう。
 - (×)大雨がふると川の流れが速くなるため、川の水の量はへる。
 - ② () 大雨がふると川の水の量がふえるため、川の水があふれることがある。
 - ③ (×)大雨が続いても雨がやんで数日たつと、川の水の量がへり、土地のようすは前とまったく同じすがたにもどる。
 - ④ () 大雨が続くと、川の水の量がふえて水の流れが速くなり、大きな 石が運ばれたり、川岸がけずられたりすることがある。
- ②次の(1)~(4)の文は、川の水による災害を防ぐくふうについて説明しています。 その説明にあてはまるものを下の □ の中の⑦~□から選び、()に記号を書きましょう。
 - (1) (1) 川の水のいきおいを弱め、川岸がけずられるのを防ぐ。
 - (2) (ウ) 川の水によってけずられた土や石が、下流に一度に流されるのを防ぐ。
 - (3) (ア) 雨水をたくわえ、水の量を調節することで下流に大量の水 が流れていくのを防ぐ。
 - (4) (工) 川の近くに一時的に水をためて、川の水が急にふえないよ うにする。

アダム

① ブロック

ウさ防ダム

工 遊水地